



白石市立福岡中学校
全校生徒 77名
令和7年11月25日
第7号

心も体も元気な子どもを育成するために、家族みんなで、「早寝・早起き・朝ごはん」を実践しましょう！

学校生活の振り返り～個人面談を行いました～

11月10日から5日間、全学年で個人面談を実施いたしました。ご多用の中、多くの保護者の皆様にご来校いただき、ありがとうございました。

3年生の面談では、進路に向けた具体的な学習について話し合いました。いよいよ本格的な受験シーズンに入ります。生徒が、それぞれの進路の実現に向けて、体調面を整えながら、学習面での努力を積み重ねていけるよう学校でもサポートをしていきます。

1・2年生の面談では、生徒からは、今、頑張っていることや悩んでいること、教員からは、これまでの学校生活で見えた良さや成長について話し、今後の目標を共有することができました。

今後も生徒たちがより充実した生活を送ることができるよう支援してまいります。

2学期中間考査を行いました

11月21日（金）に2学期中間考査を行いました。2週間前から各自で目標や計画を立て、毎日達成度を振り返りながら学習を進めました。

18日（火）・19日（水）・20日（木）に実施した放課後学習会には、多くの生徒が参加しました。一人で真剣に問題に向き合う生徒、友人と分からぬところを教え合い理解を深める生徒、先生に質問し疑問を解決する生徒、キュビナを使って苦手分野に集中的に取り組む生徒など、自分に合ったスタイルで取り組む姿が見られました。

定期考査は、これまでの学習内容が十分に定着しているかを確認する大切な機会です。点数のみに一喜一憂するのではなく、結果から自分の学習状況を丁寧に分析し、できなかつた部分を次へつなげるための材料にしてほしいと思います。

現在、学校では、生徒が試行錯誤するような学習課題を工夫したり、個・ペア・グループなど学習する形態を自分で選択する場を設けたり、振り返りで自分の学びの状態を確認させたりしながら生徒の学ぶ意欲や学ぶ力を高められるよう努めています。

今年度も残り4か月、生徒たちは次の学年への準備を意識し始める時期となりました。保護者の皆様におかれましても、考査の結果を踏まえて、ぜひご家庭での励ましの言葉とともに、今後の進路や学習計画についてお子さまと話し合う機会を持っていただければと思います。



命を守る行動を～避難訓練～

11月20日（木）に、地震の後、火災が発生するという想定で避難訓練を実施いたしました。本校では、生徒の防災意識の向上と、状況に応じた迅速かつ安全な行動を身に付けることを目的として、年間3回の訓練を実施しています。

訓練当日、放送による緊急地震速報が流れるごとに、生徒たちは指示に従い、落ち着いてかつ素早く避難行動をとることができました。

校長からは、「訓練中に生徒の私語は聞こえず、真剣に取り組んでいる様子が伝わってきました。訓練は『いかに真剣に取り組めるか』が重要であり、同じ訓練でも取り組み方によってその価値は大きく変わってきます。今後も、今日の経験を活かし、自分の命を守るために、臨機応変に、そして的確に避難できる力を継続して付けてほしい。」と話がありました。

避難訓練に続き、水消火器を用いた初期消火訓練を実施しました。各学年5名の代表生徒が、実際に消火器の操作を体験し、消火器の正しい使い方を学びました。

12月10日（水）には、不忘・川原子方面のスクールバスを利用している生徒を対象に、引き渡し訓練を実施する予定です。



12月の主な行事予定

日	曜	予 定	日	曜	予 定
1日	月		16日	火	
2日	火		17日	水	
5日	金		18日	木	
6日	土		19日	金	
8日	月		20日	土	
9日	火		23日	火	
10日	水		24日	火	
11日	木		25日	木	
12日	金		29日	月	

※ HPには掲載いたしません。